

<第2次総合計画進行管理表>

施策評価表

作成日 令和4年6月24日(金)

1. 基本事項

施策		農畜産物の販売流通体制の充実		期間	平成30年度～令和4年度	施策担当部課名	産業振興部 農業振興課
総合計画	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち	目的・対象		消費者の信頼性を高める取組を行うとともに、生産者の顔が見える安全・安心な農畜産物の販売、流通を促進し、深谷産農畜産物が市外の消費者に広く浸透するよう、各種メディア等を通じたPRを行うことにより、深谷産農畜産物の認知度向上及び販路拡大を推進する。	
	中項目	1	農業のブランドを高め伝えるまちづくり				
	小項目	2	農畜産物の販売流通体制の充実				
	主要プロジェクト						
重要度・満足度	重要度及び満足度の双方ともに高い。			施策推進のための主な取組	農産物安全安心対策事業、畜産振興対策事業 農産物振興対策事業、特産物PR事業 深谷グリーンパーク管理運営事業		
施策を取り巻く社会状況等	食の安全・安心に対する関心や地産地消の意識が全国的に高まっており、消費者の期待に応える形での農畜産物の販売、流通が求められている。						

2. 評価指標

上段は目標値、下段は実績値

区分	指標名(上段) 算出式・説明(下段)	単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
				一部達成	未達成	一部達成	一部達成	
成果指標	農業産出額	億円	-	352.20	353.20	354.30	355.30	356.00
	農林水産省・市町村別農業産出額(推計)		362.50	347.80	299.60	290.30	309.00	
	市外の店舗で深谷産の農畜産物の販売を目的とする割合	%	-	56.50	56.70	56.90	57.00	57.10
	深谷市民まちづくりアンケート		56.20	59.60	55.80	57.70	60.80	

3. 一次評価(今後の施策の方向性)

区分	拡充	1. 現状維持	2. 拡充	3. 縮小	
		農業産出額は目標値に達していないものの、上昇傾向にある。また、市外の店舗で深谷産の農畜産物の販売を目的とする割合も上昇にある。生産者の生産意欲の向上やPR実績の効果とも思えるが、より効果の図れる指標へと見直す必要もあると考えられる。			
		評価者	産業振興部次長兼農業振興課長 三ツ橋 正記		

4. 改善改革プラン(3. 一次評価を受けての具体的な解決策)

区分	具体的な対応策等
<input checked="" type="checkbox"/> 既存事業の拡充	「深谷テラスパーク」や「ふかや花園プレミアム・アウトレット」が開業し、首都圏から多くの来場者が見込まれているため、深谷テラスパーク等を活用した「農業王国ふかやマルシェ」を実施し、本市農畜産物の消費拡大及び認知度向上を図る。また、生産者情報の発信やSNS等を利用したPRも引き続き行う。
<input type="checkbox"/> 事業の新規立案	
<input type="checkbox"/> 事業の廃止・縮小	
<input type="checkbox"/> 事務事業の再編	
<input type="checkbox"/> その他	

5. 二次評価(所属長の見解)

本市農畜産物のさらなる消費拡大及び認知度向上を図るため、イベントや情報発信等のプロモーション事業を引き続き行うとともに、生産者及び消費者ニーズを把握するためのアンケートを活用しより効果の高いプロモーションを行っていく必要がある。	
所属長	産業振興部長 佐藤 靖彦